

●●●●● HBS 特別講演会開催報告 ●●●●●

HBS 研究部では、「**ストレス/アポトーシス研究の最前線**」をテーマに、平成 21 年 3 月 14 日（土）午後 2 時から 3 時間半にわたり、医学部臨床第 2 講堂において講演会が開催されました。著名な講師陣による本年度最後の HBS 特別講演会に、蔵本キャンパスの教員・学生の他、常三島キャンパスや学外からもご聴講いただきました。ご多忙の中、ご参加くださいました全ての方々に感謝申し上げます。

当日の写真を掲載いたします。

京都大学・長田重一教授

演題：アポトーシス細胞の貪食とその異常

東京大学・一條秀憲教授

演題：筋萎縮性側索硬化症(ALS)における ER ストレス

本学疾患ゲノム研究センター・親泊政一教授

演題：小胞体ストレスとアポトーシス



長田教授



一條教授



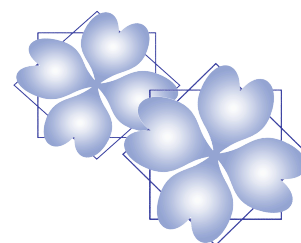
親泊教授



林 研究部長の挨拶



臨床第2講堂



医学部臨床講義棟を背景に立つ案内板

